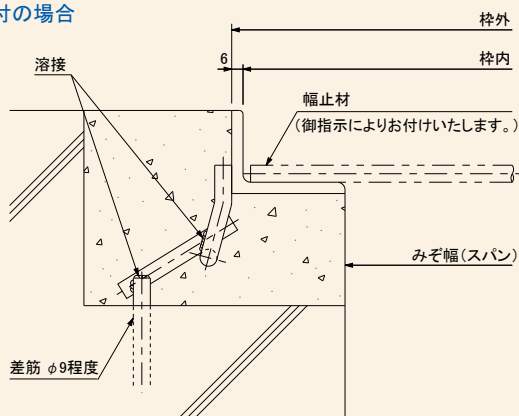
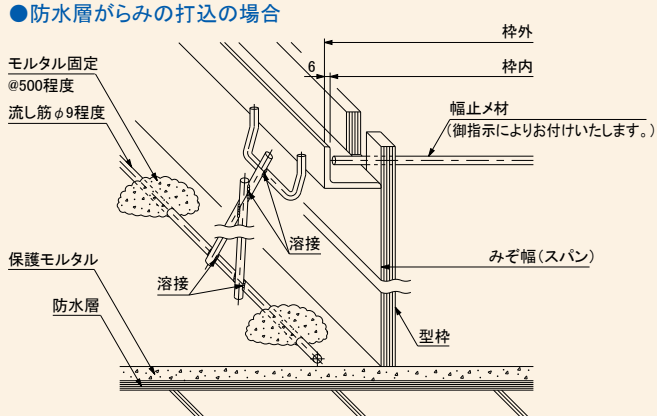


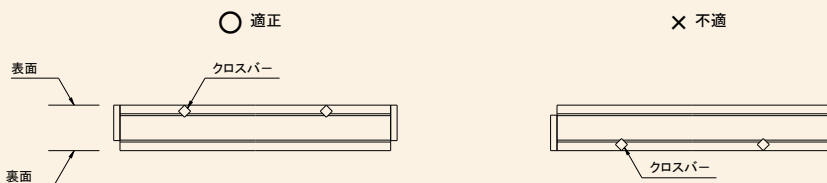
●後付の場合



●防水層がらみの打込の場合

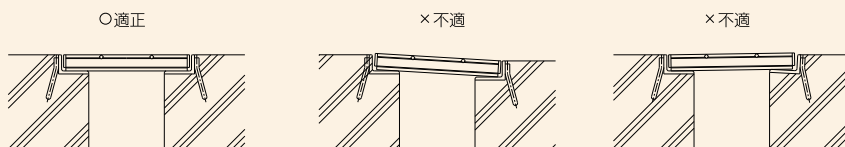


グレーチングには、表面・裏面がありますので必ず表面にて、グレーチングを敷いて下さい。
(表面:クロスバーが、上面に)



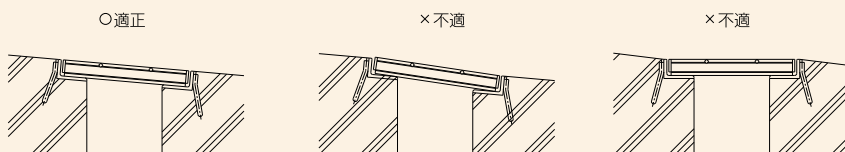
●受枠の水平施工

受枠の施工はガタツキ等の原因になりますので、必ず水平を保つように施工してください。



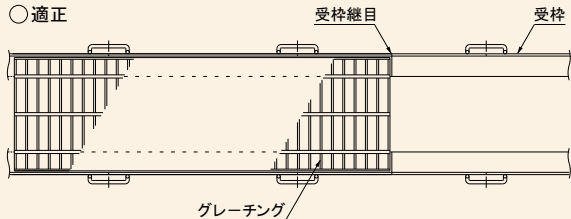
●勾配のある躯体

グレーチングが躯体勾配に合うように受枠施工してください。

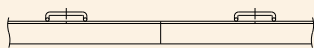


●受枠の継目施工

○ 適正

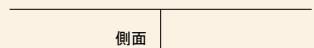


○ 適正



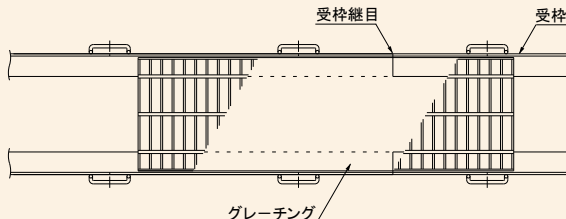
平面

○ 適正

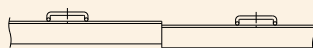


側面

× 不適

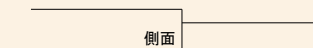


× 不適



平面

× 不適



側面

●U字溝グレーチング使用時の側溝施工注意点

グレーチングの躯体とスキマを5mm程度としてください。
躯体の面取りは、グレーチングの破損・ガタツキ等の原因になりますので、行わないでください。

